

事務事業名	南アルプス市健康福祉センター維持管理事業		所属部局	保健福祉部		単位番号	5187																												
			所属課室	健康増進課		課長名	櫻田 正文																												
			所属担当	健康企画担当		担当者名	矢崎 貢司																												
基本政策	基本計画体系	IV	快適で心のかよいあう都市づくり		予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目																							
		18	健康づくりの推進		01	一般	0	4	0	1	0	1	1	0	0	0	2																		
政策					事業区分	☐ 国の制度による義務的事業 ☐ 施設等維持管理事業 ☐ 県の制度による義務的事業 ☐ 補助金交付事業 ☐ 市の制度による義務的事業 ☒ その他の事業 ☐ 義務化されている協議会等の負担金																													
施策		31	保健・医療の推進																																
事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返（開始年度 21 年度） ☐ 期間限定複数年度（ ～ 年度）		法令根拠		南アルプス市健康福祉センター条例 南アルプス市健康福祉センター条例施行規則																														
	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 当該施設は、健康増進課、白根窓口サービスセンター、白根児童館が一体となった複合施設であり、多種多様な業務に利用されている施設であるため、利用者が安全に快適に利用できるよう日常点検及び業者への保守委託により維持管理を行っている。		事業費の主な内訳（ 22年度 ）		<table> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>7,025</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設維持管理委託料</td> <td>2,950</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備維持管理委託料</td> <td>4,947</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>966</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>15,894</td> </tr> </table>								項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	光熱水費	7,025			施設維持管理委託料	2,950			設備維持管理委託料	4,947			工事請負費	966			計		
項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																																
光熱水費	7,025																																		
施設維持管理委託料	2,950																																		
設備維持管理委託料	4,947																																		
工事請負費	966																																		
計			15,894																																

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	22年度活動実績 本市の保健福祉の中核的な施設として、安全に効率的に利用できるよう維持管理を行った。
23年度活動予定	本市の保健福祉の中核的な施設として、安全に効率的に利用できるよう維持管理を行う。
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	南アルプス市健康福祉センターの利用者
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていのか、どのように変えるのか)	利用者が施設を安全で快適に利用できるよう適正な維持管理を行う。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	健康づくりの推進

⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない								
	<table> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア 南アルプス市健康福祉センターで実施される保健事業数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	ア 南アルプス市健康福祉センターで実施される保健事業数	回	イ		ウ	
名称	単位								
ア 南アルプス市健康福祉センターで実施される保健事業数	回								
イ									
ウ									
⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない								
	<table> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア 施設の利用団体数</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td>イ 施設の利用者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	ア 施設の利用団体数	団体	イ 施設の利用者数	人	ウ	
名称	単位								
ア 施設の利用団体数	団体								
イ 施設の利用者数	人								
ウ									
⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない								
	<table> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア 事故件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>イ 苦情件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	ア 事故件数	件	イ 苦情件数	件	ウ	
名称	単位								
ア 事故件数	件								
イ 苦情件数	件								
ウ									
⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない								
	<table> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア がん健診受診率</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	ア がん健診受診率	%	イ			
名称	単位								
ア がん健診受診率	%								
イ									

(2) 事業費・指標の推移				単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算見込・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
年間トータルコスト	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	
			県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	
			地方債	千円	0	0	0	0	0	0	
			その他	千円	0	10	1	2	2	2	
			一般財源	千円	6,836	15,884	19,015	17,245	17,245	17,245	
		事業費計 (A)	千円	6,836	15,894	19,016	17,247	17,247	17,247	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1		
		延べ業務時間	時間	460	600	600	600	600	600		
		人件費計 (B)	千円	2,052	2,677	2,377	2,377	2,377	2,377	0	
	(A)+(B)				千円	8,888	18,571	21,393	19,624	19,624	0
活動指標		ア	回	0.0	1,676.0	1,800.0	1,800.0	1,800.0	1,800.0		
		イ									
		ウ									
対象指標		ア	団体	0.0	382.0	400.0	400.0	400.0	400.0		
		イ	人	0.0	39,460.0	41,000.0	41,000.0	41,000.0	41,000.0		
		ウ									
成果指標		ア	件	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
		イ	件	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
		ウ									
上位成果指標		ア	%								
		イ									

(3)この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか？	平成21年度の白根窓口サービスセンターの供用開始と同時に開始した。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか？また、今後の予測は？	昨年度より全館供用開始され、多くの方に利用されている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか？	特になし。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は？	☐ 取り組みしている ⇒【内容！】 ☒ 取り組みしていない ⇒【理由！】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過（取り組みしていない場合はその理由）	昨年より全館供用開始され、本格的な維持管理を行っているため改革改善の取組みはしていない。
③ H 22年度に実施した改革改善の内容	なし。

事務事業名	南アルプス市健康福祉センター維持管理事業	所属部	保健福祉部	所属課	健康増進課
-------	----------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？ 意図が上位目的に結びついているか？	☐ 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 結びついている ⇒【理由↓】 適切な維持管理を行うことにより、保健、福祉、医療に関するサービスや情報を提供し、健康づくりの推進に役立っている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPOに委ねることは可能か？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 妥当である ⇒【理由↓】 当該施設は行政機能として、白根窓口サービスセンターと健康増進課が設置されているため、外部委託等は不可能である。
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 適切である ⇒【理由↓】 多くの方に利用されている複合施設であるため、事業を継続し適正な維持管理をおこなう必要がある。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	☐ 向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 向上余地がない ⇒【理由↓】 昨年度より本格的な維持管理が開始されたが、今後事業を進めていく上で利用方法の工夫や必要に応じて修繕等を行うことで、成果を向上させることができる。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	☐ 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) ☐ 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☐ 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 行政機能として白根窓口サービスセンター、健康増進課が設置されているため統合等は不可能である。
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	☐ 影響なし ☒ 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 施設を安全で快適に利用するためには、維持管理が必要不可欠であるため。 ☐ 休止・廃止ができる ☒ 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 左記のような影響があるため。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	☐ 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 削減余地がない ⇒【理由↓】 維持管理に必要最小限の保守業務を業者への委託で行っており、これ以上の削減は困難である。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	☐ 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 削減余地がない ⇒【理由↓】 行政機能として白根窓口サービスセンター、健康増進課が設置されているため外部委託等は不可能である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 公平・公正である ⇒【理由↓】 施設の維持管理は利用者が安全に利用できるように行うものであるため公平・公正である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ② 有効性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ③ 効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ④ 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり	子供から高齢者まですべての市民の健康に関するサービスや情報を提供する場として、また健康づくりの中核的な施設としてアルプスプラン2005で掲げてあり、今後も健診を始め健康相談、健康教室などいろいろな事業を実施していく。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
☐ 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) ☐ 事業統合・連携(有効性⑤の結果) ☐ 公平性改善(公平性⑨の結果) ☐ 休止(目的妥当性①、②、③の結果) ☐ 成果向上(有効性④の結果) ☒ 現状維持(全評価項目で適切) ☐ 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) ☐ コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>☐</td> <td>☒</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td>☐</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	☐	☐	☐	維持	☐	☒		低下	☐		
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	☐	☐	☐																		
	維持	☐	☒																			
	低下	☐																				
(2) 改革改善案について																						
① ② ③																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																					
① ② ③	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑪</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>①</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑪	コスト削減優先度評価結果	①																	
成果優先度評価結果	⑪																					
コスト削減優先度評価結果	①																					